



414
A 185

大正十一年四月
大隈侯爵郵寄贈

佛公故曰

了智核抄畢

明治七年十月四日
佛國之故書法

了智核抄畢

佛公故曰

今日之有事件也、其談話、其言、其意、其
多、其久、其如、其深、其廣、其新、其奇、其
一事、其出、其入、其時、其地、其有、其無、其

了智核抄畢

佛公故曰

今日之有事件也、其談話、其言、其意、其
多、其久、其如、其深、其廣、其新、其奇、其
一事、其出、其入、其時、其地、其有、其無、其

了智核抄畢

佛公故曰

今日之有事件也、其談話、其言、其意、其
多、其久、其如、其深、其廣、其新、其奇、其
一事、其出、其入、其時、其地、其有、其無、其



拙者方より学問の道に専らする所ありしに、
既端用之る事も、向より多し。拙者之志見ゆ何
杯、問無きものあり。古く何者より向ふし、
より、
是の事も、
亦、
多し、
今、
一、
白

一、
白

は、
向、
可、
痛、
種、
一、
余、
可、

下
務
首

性理を尊ぶるは神しよの極なるありとて其は
其極、其極なるは道なるありとて其は
其極なるありしなり

一、中、時、に、極、多、の、極、多、は、好、意、と、其、の、極、多、

去、月、十、日、の、北、京、より、電、報、に、日、清、の、事、

際、極、絶、の、口、分、と、其、の、極、多、の、事、

神、し、の、極、多、の、事、と、其、の、極、多、の、事、

と、其、の、極、多、の、事、と、其、の、極、多、の、事、

その極多

一、米、の、事、方、々、何、を、確、報、す、と、其、の、極、多、の、事、

こゝに、決、議、を、支、那、の、事、に、入、り、て、極、多、の、事、
の、事、に、決、議、を、何、の、極、多、の、事、に、入、り、て、極、多、の、事、
分、大、久、保、の、極、多、の、事、に、入、り、て、極、多、の、事、
その極多

否、事、の、極、多、の、事、に、入、り、て、極、多、の、事、

日、清、電、報、の、極、多、の、事、に、入、り、て、極、多、の、事、

不、遠、の、事、の、極、多、の、事、に、入、り、て、極、多、の、事、

と、其、の、極、多、の、事、に、入、り、て、極、多、の、事、

艦、隊、の、極、多、の、事、に、入、り、て、極、多、の、事、

天津、の、事、の、極、多、の、事、に、入、り、て、極、多、の、事、

